

令和6年度前学期 社会人公開授業

科目名	古今のものづくり
開設学校名	岐阜大学
講師	教育学部 准教授 中田 隼矢 (なかた としや)
初回予定日	2024年4月15日(月)
授業時間	毎週月曜日 3時限目 13時00分～14時30分 (全15回)
聴講方法	eラーニング 中学生・高校生のみ受講可能
科目内容	<p>岐阜県では鎌倉時代頃から日本刀の製作が始まったとされ、その作風は「美濃伝」として日本刀の5大産地・五箇伝の一角と認知されています。美濃伝が隆盛を極めたのは室町時代頃となっており、それ以降の多くの日本刀の作風は、美濃伝の影響を受けているとされています。岐阜県では、現在でも日本刀に関わる多くの職人の方々が活動を続けています。</p> <p>本講義では、金属を軸にして日本刀のような伝統的なものづくりや現在のものづくりについて学びます。具体的には、日本刀の作刀方法を金属工学（金属の製錬、金属の物性、金属の組織制御、金属の加工方法など）の観点で学び、日本刀のように強くても壊れにくい現在の鉄鋼製品などについても紹介します。また、日本刀の文化財としての側面にも注目し、その歴史や鑑賞方法の概要についても簡単に学びます。</p>
注意事項	<p>学年暦より4月30日(火) および7月18日(木) は月曜の講義を実施しますので、本講義があります。</p> <p>講義中に TV 番組の録画を視聴することがありますが、この部分は動画から除いて配信をします。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月15日	ガイダンス
第2回	4月22日	金属材料利用の歴史
第3回	4月30日(火)	金属材料の科学的な特性
第4回	5月13日	製鉄(現代編)
第5回	5月20日	製鉄(古代編Ⅰ)
第6回	5月27日	製鉄(古代編Ⅱ)
第7回	6月3日	鉄鋼の組織制御と加工方法
第8回	6月10日	日本刀(導入)
第9回	6月17日	日本刀の製法Ⅰ
第10回	6月24日	日本刀の製法Ⅱ
第11回	7月1日	日本刀の歴史
第12回	7月8日	日本刀の鑑賞
第13回	7月18日(木)	刃物・自動車などに用いられる金属材料の特徴
第14回	7月22日	文化財など
第15回	7月29日	総括

※ 各回の進捗や質問に応じて内容は変更する可能性がある。